

# 心弾む演奏、バツチリ

27. 1. 11  
岐阜新聞

## 18日にぎふ ジャズフェス 市民バンドが練習

プロの指導を受けた「ル」（岐阜市公共ホール）市民バンド「楽市J A ル管理財団など主催）ZZ楽団」の団員らが18日午後2時から、出演する「第7回ぎふ ジャズフェスティバル」が18日午後2時から、同市美江寺町の市民会館で開かれる。10日は



合同練習に臨み、サクソホンなどを演奏する団員ら＝岐阜市美江寺町、市民会館

同館で最後の合同練習があり、団員らが和やかな雰囲気の中、息を合わせて演奏した。

楽団は同財団が公募し、県内外から集まった中学2年生から60代までの35人が所属。昨年6月から、同市出身のサクソホン奏者野々田万照さん、粥川なつ紀さんらの指導で腕を磨いてきた。

合同練習では、本番で披露する「マンボ・ジャンボ」「キュート」など14曲を奏で、抑揚のタイミングなどを確認した。チームリーダーの一人、公務員早矢

仕美穂さん(37)は「同市山県岩中」は「自分もやってみたいと思ってもらえるようにジャズの楽しさを伝えたい」と話した。

フェスティバルでは、プロのジャズバンド

ドー松島啓之クインテット」もゲストで出演する。前売り券は一般2千円、学生千円。当日券は各500円増し。問い合わせは同館、電話058(262)8111。(井上愛)